



高梁城南高等学校 コラボレートX第9弾 高梁市議会

○議会を傍聴しませんか○
本会議および委員会は公開を原則としており、傍聴ができます。実際に傍聴されれば、紙面では伝えることのできない会議や議員の活動がよくわかると思います。

今回の表紙を飾っていただいたのは、高梁城南高等学校デザイン科2年生の岡本咲奈(おかもとさな)さんの作品です。

和田町にある定林寺の風景を描いて下さいました。作品のポイントは本堂と鳥居のコントラスト。特に本堂の屋根を緻密に描く事と色使いが難しかったとのこと。いつものとおり将来の夢について何うと「人を笑顔にさせる絵が描きたい」と、はにかみながら答えてくれました。

これからの学校生活を通して、ますます人を笑顔にさせる絵に磨きをかけてほしいと思うのでした。



気になるスポット

The spot of Takahashi

有漢町の鈴岳神社では、戦時下の金属回収令により釣鐘を供出し、その釣鐘は溶かされて武器や弾薬となりました。戦争が終わりその空いていた鐘楼に下げられたのがこの松根釜です。日本には石油資源が少ないため、終戦間際にはこの釜で松の根を蒸し焼きし、油を精製、航空燃料を作っていました。戦後には不要となったこの釜が、釣鐘のかわりとして音を響かせました。新しい釣鐘が建立された今でも、戦前から戦後にかけての戦争(平和)遺品として敷地内に保存伝承されています。



編集後記

今年は選挙の年。選挙権は、1925年以前は高額納税者で25歳以上の男性のみにありましたが、1925年に納税要件がなくなり、1945年に女性も選挙権(男女20歳)を持つようになりました。そして今年7月の参院選から18歳へと年齢が引き下げられました。

資産や性別での差別がなくなるまでには長い歴史がありました。選挙に参加することで、皆さんの意見が政治に反映され、よりよいまちづくりにつながります。(石部 誠)

編集

議会広報調査特別委員会

- 委員長 宮田 公人
- 副委員長 宮田 好夫
- 委員 森田 一夫
- 委員 大森 誠生
- 委員 石部 一夫
- 委員 石井 聡美

☆ご意見はいつらまで

高梁市議会事務局

高梁市松原通2043

☎0866-210276